



一般社団法人
東靴協会
千代田区鍛冶町1-6-17
〒101-0044 ☎(3252) 5656
(2月号)

日本革靴産業150周年

明治3年(1870年)3月15日に佐倉藩出身の西村勝三翁が築地入舟町に日本初のヨーロッパ式の革靴工場を開設し、今年で150周年となります。日本靴連盟・東靴協会ではこれを記念して各種の行事を計画しております。

○靴の記念日・記念式典

毎年3月15日に、東靴協会・西村記念ホールで行っている靴の記念日式典を、本年は神田明神に会場を移し挙行いたします。

当日は午前11時より、佐倉藩主堀田氏の末裔、堀田正典様をはじめ経済産業省の担当課長様、各関連団体様など多くの来賓をお招きして執り行います。会員の皆様方も、お誘いあわせの上ぜひご参加ください。(主催 日本靴連盟)

○靴の記念日イベント

毎年3月1日より行っている、はがき応募式の「靴の記念日」イベントに配布している4ページの小冊子を、150周年記念号として作成。裏

表紙にはポスターにも採用した、稲川實氏所蔵の、明治時代に作成された「靴製造場之図」。当時の靴工場の作業風景が描かれている、古絵図を採用しました。

内側2・3ページは、「明日へと続く日本の靴産業150年の歴史」と題し、明治3年から令和2年の150年間の国での主な出来事と、業界での150年の出来事やファッションの流れを掲載します。

また、例年通りポスターと応募はがきは各店に配布し、イベント内容は、応募はがき発行店で利用できる5千円のお買物券が300名に当たるもの。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

(主催 東靴協会)

シューフィッターの皆様へ
住所・勤務先等変更が生じた時は必ず協会までご連絡をお願いします

東靴協会創立70周年

当協会も社団法人から一般社団法人へと移行はありましたが、本年創立70周年を迎えます。これを記念して「創立70周年・記念誌」を作成いたします。

○記念誌作成

昨年8月に「70周年記念誌編集委員会」を立ち上げ編集活動を行っております。

記念誌の内容はB5判68頁カラー印刷で500部を製作の予定です。左記の編集項目で計画中。

- ①会長及び経産省の挨拶
- ②特集記事・70周年記念式典来賓祝辞、会場風景等
- ③東靴協会の歩み・歴史事業内容・出来事を各時代経過で掲載
- ④活動を写真で紹介
記念日式典・靴まつり・研修会・工場見学・親和会等
- ⑤協会の概要紹介
組織図・組織の遍歴・組合の推移等

⑥ふりかえる70周年

会員アンケート・コメント紹介(ユニークな店員職人等)商品・イベント・出来事等
⑦靴業界・靴小売業の戦後史(70年間の年表)・あとがき
以上の内容となっております。

ここで皆様にお願ひしてある、⑥のアンケートがとても重要になってまいります。企業名・店舗名・店舗の住所・沿革(簡単な貴店舗の歴史・コメント(協会の思い出、記憶に残る出来事、貴店舗の今昔話、懐かしい写真など)等を記入いただけるアンケートを配布しております。



思い出の写真「お父ちゃんのお靴で嬉しいな!」

ぜひ皆様方の声をお聞かせください。このアンケートは会員全店舗(現在無店舗の企業もかつての思い出などを記入ください)の回収を目指しております。皆様のご協力をお願いいたします。



—中央支部—

中央支部(松戸福治支部長)では1月17日(金)午後5時より日本橋堀船町で三代続いている老舗寿司店「都寿司」において中央支部役員新年会を開催した。

協会からは栗原会長、矢代裕夫事務局長、事務局の田中早映子さんをお招きし参加いただいた。

支部からの参加者は、松戸支部長はじめ森、寺尾、志賀、井本、東條各氏とかねまつ、ダイアナさんからも参加し、総勢11名となった。

松戸支部長より「本年は靴産業150周年になり、記念行事が3月15日に神田明神で行われます。又東靴協会も創立70周年になり、11月23日には記念式典も予定されています。大きな節目の年となり、中央支部としても、これらの行事に、一致団結して協力しましょう」と挨拶。

続いて東條氏の発声で乾杯を行い懇親会へ移った。近づいたオリパラに向け景気が良くなるのかなど話題になり、和気あいあいの中、有意義な懇親会となった。

靴小売売上高 上位50社・ランキング

FW(フットウェア・プレス誌)一月号に、2020年版、靴小売商の売上高ランキングが掲載されていた。

同紙によると、靴バッグ、資材の業種別の集計では、靴小売のみが前期をわずかながら上回っていた。

靴小売50社の売上合計5700億円、前期比0.3%とわずかながら上回っている。このうち、前期を上回った企業は22社、前期割れは26社で、前期割れ企業がさらに増えている。

トップはエー・ビー・シー・マートで、2位以下を大きく離れている。100億円を上回る企業は、前回と同じ7社だった。50社に占める上位8社のシェアは77%だ。

伸び率の大きい中(フイット・フイット)は積極的な店舗展開とECでの売り上げが大きい。

また、EC専門のロコンドも大きい伸び率となった。全体的には、気温に左右されつつも、業績は悪くなかったようだ。

また、店舗数も若干増えた効果もあるのではないのか。(3面の表参照)

業界情報

百貨店全店売上高2.2%減

日本百貨店協会が発表した2019年の全国百貨店売上高は5兆7547億円、既存ベースで昨年比1.4%減となり、2年連続で前年を下回った。免税売上高は3461億円(2%増)と過去最高を更新したものの、暖冬や消費増税の影響で苦戦した。全店ベースの売上高も相次ぐ店舗閉鎖で2.2%減と6年連続で前年割れだった。

落ち込みが大きかったのが衣料品(既存店で4%減)。暖冬の影響で単価の高い重衣料の売れ行きが鈍かった。食料品(1.1%減)でも天候の影響を受けやすい生鮮食品(3.3%減)や総菜(0.6%減)が苦戦した。

全体的に伸び悩み中、健闘したのが雑貨(2.7%増)だ。訪日客から人気の高い化粧品(2.6%増)や、増税前の駆け込みで売り上げを伸ばした美術・宝飾・貴金属(8.9%増)の販売が好調だった。地域別では地方店の落ち込みが目立つ。東京(1.2%減)など主要10都市が0.8%減にとどまったのに対し、その他の地方都市は2.8%減だった。

2%増と過去最高額を更新した免税売上高は、18年の伸び率(26%増)と比べ大きく鈍化した。米中貿易摩擦や中国の景気停滞の影響で、購買客数が1.7%減と11年以来8年ぶりに減少した。

調査対象百貨店は18年12月の79社219店から19年12月は76社208店に減少した。19年12月単月の売上高は既存店ベースで5%減となり3か月連続のマイナスだった。消費増税の影響が続いているほか、前年同月よりも休日が2日少なかった。

20年は東京五輪があり、訪日客の増加に期待する声もある。もともと、混雑を避けるなどの消費者心理が働く可能性もあり、日本百貨店協会の専務理事は「(五輪で)来日した客が、消費につながる行動をするとは限らない」と慎重な姿勢を示している。(日経MJ)

アシックス 走り方検知企業へ出資

アシックスは投資子会社を通じて、足の動きを感知するセンサーの「ノーニューフォークスタジオ」に投資したと発表した。アシックススポーツ工学研究所が持つ身体や動きの検知と組み合わせ、個々のランナーの走り方の改善を提案するシューズの開発等に繋げる。

開発等に繋げる。

ノーニューフォークスタジオは2014年の設立。開発したスマートシューズを活用してランナーの足の動きを解析し、データ化するノウハウを持つ。

これまでもアシックスと走行中の足の動きを解析する靴の共同研究をしていた。

アシックスはデジタル技術の活用を力を入れており、20年以降に着地やストライドの特徴を可視化して改善を提案ができるスマートランニングシューズの発売を目指す。

新刊情報

シューズ業界唯一の総合年鑑「シューズブック・2020版」が発刊された。年鑑では変動が著しいシューズ業界を取り巻く現象を解説した「日本のシューズマーケット」「日本のシューズビジネスのポジション」「シューズ小売業の動向」をはじめ、2019年の業界動向を①ビジネス②カジュアル③スポーツ④子供⑤シニア⑥靴用品⑦靴用マテリアルとカテゴリー別に分類した解説編。メーカー・卸・小売りの概要・業績の「企業編」「名簿編」で構成。B5版・191頁・7500円。購入はFax 03-3861-3459(株)ポストイコーポレーション迄

靴専門店・大手三社の直近3か月売上推移

12月

降雪が少なく東北・北陸など寒冷地で冬物商品の販売が大幅に減少した。(チヨダ)

土日祝日が2日少なく、また暖冬で季節商品の販売が伸び悩んだ。(ABCマート)

クリスマス・年末は好調だったが、平年比で降雪が少なく防寒等冬物が不振。(ジーフット)

1月

正月商戦が大きくダウン、その後は昨対を上回るが、前年比マイナスとなった。(チヨダ)

天候に恵まれたことや初売り商戦が成人の日まで継続し、好調に推移。(ABCマート)

初売りなど前半は好調だが、降雪不足等で冬物が苦戦、子供靴は好調。(ジーフット)

社名		11月	12月	1月
チヨダ	既存店売上	2.7	-10.2	-2.1
	客数	5.6	-6.6	-0.7
	客単価	-2.8	-3.9	-1.5
	店舗数	1040	1042	1037
ABCマート	既存店売上	2.4	-4.0	0.3
	客数	1.7	-2.9	-0.5
	客単価	0.7	-1.2	0.8
	店舗数	1020	1021	1019
Gフット	全社売上	-5.6	-13.1	-6.1
	既存店売上	-4.4	-12.7	-5.0
	店舗数	885	884	883

靴小売業売り上げ高上位50社

FW フットウェア・プレス より

順位	企業名	本社所在地	売上 (百万円)	前期比 (%)	当期純利益	店舗数
1	(株) エービーシー・マート	東京・渋谷区	191,347	102.7	27,178	1987
2	(株) ジーフット	名古屋・千種区	92,868	95.5	-1,694	887
3	(株) チヨダ	東京・杉並区	90,552	94.8	3,595	1047
4	ヒラキ (株)	神戸・中央区	17,788	97.8	711	4
5	ダイアナ (株)	東京・渋谷区	15,776	98.9	24	81
6	(株) ダブルエー	東京・渋谷区	11,073	93.4	-	94
7	(株) ステップ	大阪・北区	11,040	94.5	-	-
8	(株) シューマート	長野市	10,918	99.3	-	40
9	(株) つるや	愛媛・松山市	9,887	104.8	368	105
10	(株) リーガルリテール (旧ニッカ)	千葉・浦安市	9,294	98.9	73	74
11	東京靴 (株)	島根・松江市	9,175	96.4	-	39
12	(株) モード・エ・ジャコモ	東京・台東区	8,954	140.7	-	64
13	(株) かねまつ	東京・中央区	8,579	88.2	60	61
14	(株) ベネクシー (ビルケンシュトック)	東京・港区	6,200	98.4	124	55
15	(株) fitfit	東京・世田谷区	6,000	258.6	300	35
16	(株) 銀座ヨシノヤ	東京・台東区	5,634	92.6	-	69
17	(株) おく田	岐阜市	5,319	100.4	58	34
18	(株) ジェイ・ビー	大阪・天王寺区	5,139	109.9	283	56
19	(株) ワシントン靴店	富山市	4,124	99.0	72	-
20	(株) ロコンド	東京・渋谷区	3,972	137.3	175	-
21	(株) 靴のホットタ	愛知・清須市	3,930	94.4	-	46
22	(株) ピナ (カンパール)	東京・渋谷区	3,793	100.7	112	46
23	(株) ワシントン靴店	東京・港区	3,739	100.4	-	34
24	(株) マーレマーレ・ジャパン	神戸・長田区	3,202	96.2	-	-
25	(株) ジー・エム・ティー	東京・渋谷区	2,920	107.6	-	-
26	(株) テヅカ	宮崎・宮崎市	2,887	103.2	34	32
27	(株) ショービ	浜松・東区	2,556	106.7	6	-
28	(株) ビーンズ	福井市	1,743	102.3	-	-
29	ミハマ商会	横浜・中区	1,700	98.9	16	-
30	(株) ビーンズ	香川・高松市	1,652	108.1	16	-
31	(株) ノーフォール	千葉市・若葉区	1,650	97.1	-	-
32	(株) オージー (ロックス)	大阪・浪速区	1,600	100.6	40	-
33	(株) シューパブ	東京・港区	1,575	78.7	-	43
34	マリング商事 (株)	大阪・中央区	1,150	98.3	-	15
35	(株) 鈴忠	東京・豊島区	1,115	91.7	-9	8
36	(株) 橋文	青森・八戸市	1,047	96.4	-	-
37	(株) A K A I S H I	静岡・駿河区	1,036	96.6	-	3
38	ダイアナユーエスエイ (株)	東京・渋谷区	1,029	106.4	-	-
39	(有) 村田全商社 (ジュアルディー)	群馬・前橋市	949	100.0	2	-
40	東北リーガルシューズ (株)	千葉・浦安	921	97.3	-21	10
41	神戸シュートレーディング (株)	神戸市・中区	886	109.2	-	-
42	(株) QRC (クイン・クラシコ)	神戸・中央区	850	101.1	9	-
43	(株) ジェリコ	大分・中津市	811	99.9	8	25
44	(株) まつや	和歌山市	793	94.9	1	7
45	伊と忠	京都・中京区	760	95.5	-	-
46	(株) サンテングヤ	福岡・久留米市	630	96.9	8	5
47	(株) つるや	高知市	610	89.6	-	12
	(株) シューズ・モリ	岩手・盛岡市	610	101.7	3	9
	(株) ミタキヤ	広島・中区	610	107.0	1	9
50	(株) タウン・タウンシューズ	岡山市	589	92.9	-1	12

理事会・支部連絡会

だより

◆12月

令和元年十二月十九日(木)

午後二時、西村記念ホール

出席者19名

松戸副会長の司会で開会、会長の挨拶に続き、議事に移った。

一、令和二年度生命共済

について

保険代理店の東時の小宮氏と三井住友あいおい生命の鶴川氏より共済会についての説明があった。団体共済制度の条件として、4月1日時点で加入者が100名必要になり現状は存続が厳しい状況です。一月の理事会迄に、新規申し込みをお願ひします、と要請した。

二、親和会総会及び

新年会開催について

松戸副会長より、2月13日、14日の親和会総会は、本日申込書をお渡しします。多数の参加をお願いします、と参加要請。

三、日本靴小売商連盟

総会について

矢代事務局長より1月23日午後1時30分より日本靴小売商連盟在京役員会を、30日午前11時より総会を開催。役員は参加をお願いします、と説明。

四、工場見学について

松戸副会長より説明。2月19日(水)に(株)エイゾーの工場見学を行います。希望者は事務局まで、と参加要請を行った。

五、その他

矢代事務局長より、協会設立70周年を迎えます、記念式典と記念誌作成を行い、各店舗の紹介とコメントを掲載予定。配布のアンケートの記載を要請した。

続いて事務局田中氏より団体生命共済の現状について説明が行われた。12月末現在92名、新年度までに満期(70歳)を迎える方が8名のため増えなければ84名となり継続は困難な状況です。このままで更新できない場合は終了となり、保障は3月31日まで、配当金をお渡しすることになります。時期は6月以降、事業所を通して返金します、と説明した。

◆1月

令和二年二月二十三日(木)

午後二時、西村記念ホール

出席者20名

松戸副会長の司会で開会。始めに会長より「昨年は盛り上がり欠ける年末商戦でした。新年は多少動きがあったようですが、2020オリパラの期待されているような展開になるのか心配です」と挨拶。議事に移った。

一、親和会総会及び

新年会開催について

松戸副会長より、2月13日開催の親和会総会は、本日迄に14名の申し込みがあった。希望者は至急申し込むよう要請。

二、「靴の記念日」について

矢代事務局長より、今年の靴の記念日は、明治三年に西村勝三が靴工場を起して150年を迎えるので日本靴連盟が主催し3月15日(日)午前11時より神田明神で式典を行う。詳細は2月の理事会で報告する、と説明。

三、エイゾー工場見学について

続いて矢代事務局長より説明。2月19日(水)に(株)エイゾーの工場見学は現在8名の申し込みがある。余裕があるので、希望者は事務局まで、と参加要請を行った。

四、シューフィッター

認定者の報告

矢代事務局長より、SF認定者が「かねまつ」から2名、「橋文」から1名の3人の方が認定された、と報告があった。

五、七十周年記念誌用の

アンケートについて

先月配布した東靴協会70周年記念誌のためのアンケート調査票は協会参加店舗全店からの回収を目指しているため、必ず2月末日までに提出下さい、とお願いした。

六、その他

新規入会の件

事前に回覧した入会申し込み(株)ニューワールドカーパニー(羽田空港と丸の内店舗展開)について場内に諮り満場一致で入会の承認をした。

報告事項

長年にわたり監査をお願いしていた江原先生が退職され、税理士法人福田・安斎事務所をお願いすることとした。続いて今後の予定を説明した。

☆情報交換会開催☆

次回の情報交換会は、3月25日(水)2時半より西村記念ホールで開催。

飲み物や、おつまみ等を準備いたします。

街の様子や、仕事のことなど語り合いたいです。ぜひご参加下さい。

東京都中小企業景況調査{11月}

業況：やや改善
見通し：2か月連続で上昇

卸売業			業 況						
対象数	回答数	回答率	11 月		今後3か月間 見 通 し (当月比)				
			悪い	良い	悪い	良い			
875	313	35.8%	-100	0	100	-100	0 100		
衣料・身の回り品	1. 男 子 服								
	2. 婦 人 ・ 子 供 服								
	3. 靴 ・ 履 物								
	4. かばん・袋物								
	5. 装身具・身の回り品								

小売業			業 況			
対象数	回答数	回答率	11 月		今後3か月間 見 通 し (当月比)	
875	257	29.4%	悪い -100	良い 0 100	悪い -100	良い 0 100
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具					
	2. 男 子 服					
	3. 婦 人 服					
	4. 子 供 服					
	5. 靴 ・ 履 物					
	6. かばん・袋物					
	7. 雑貨・身の回り品					
	8. 時 計・眼 鏡					
	9. ジュエリー製品					

東京都中小企業景況調査{12月}

業況：改善の動きが鈍化
見通し：悪化に転じる

卸売業			業 況					
対象数	回答数	回答率	12 月			今後 3 か月間 見 通 し (当月比)		
			悪い		良い	悪い		良い
875	352	40.2%	-100	0	100	-100	0	100
衣料・身の回り品	1. 男 子 服							
	2. 婦人・子供服							
	3. 靴・履物							
	4. かばん・袋物							
	5. 装身具・身の回り品							

小売業			業 況			
対象数	回答数	回答率	12 月		今後3か月間 見 通 し (当月比)	
875	279	31.9%	悪い -100	良い 0 100	悪い -100	良い 0 100
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具					
	2. 男 子 服					
	3. 婦 人 服					
	4. 子 供 服					
	5. 靴 ・ 履 物					
	6. かばん・袋物					
	7. 雑貨・身の回り品					
	8. 時 計・眼 鏡					
	9. ジュエリー製品					